

よねざわ

# 市議会だより

Yonezawa City Council



ずさ  
やま

## 梓山獅子踊

▲ 梓山 上組獅子踊

「梓山獅子踊」は、日光東照宮造営の際、地固め踊りを披露して將軍から「天下第一」の称号を許された文挾獅子踊りの名人が、梓山村にも獅子踊りを伝えたことからはじまりました。昭和52年に米沢市、平成4年には山形県の無形民俗文化財に指定されました。

男獅子、女獅子、友獅子と三匹の獅子が舞い躍るもので、「上組」と「下組」の二つの組があり曲目や踊りが異なります。上組は男性的な激しい動作の「勇壮な踊り」で、下組の踊りは女性的な立ち振る舞いの「優雅な踊り」とされ、両者が相まって「梓山獅子踊」は形成、伝承されています。



▲ 梓山 下組獅子踊

vol.160

2020.8.1

<http://www.city.yonezawa.yamagata.jp/1065.html>

米沢市議会





# 6月定例会

6月9日～6月26日

## 議案全てを 原案のとおり可決

令和2年6月定例会は、9日から26日までの18日間の会期で開会しました。

初日の本会議では、報告案件11件を了承し、米沢市農業委員会委員の任命に同意した後、議案12件を各委員会にそれぞれ付託しました。

11日、12日、15日及び16日には、16名の議員による一般質問を行いました。

17日には総務文教常任委員会、18日には民生常任委員会、19日には産業建設常任委員会をそれぞれ開き、議案の審査を行うとともに、産業建設常任委員会では、市道路線の認定に係る現地調査を行いました。

22日には、予算特別委員会を開き、補正予算3件について審査を行いました。

最終日の26日は「米沢市かりゆし議会」と称し、出席者全員が「かりゆしウェア」を着用して本会議を開催しました。

開会後、付託された各委員会の委員長報告を行い、議案12件を全て原案のとおり可決しました。

最後に、議員派遣について了承し、6月定例会を閉会しました。

### 委員会報告

各常任委員会から質疑の主なものをお知らせします。

#### 総務文教

▼市有財産（市民バス車両）の取得について

本案は、現在使用している市民バス万世線の車両が経年劣化し、バスの運行に不具合が生じるおそれがあることから、これを更新し、バス1台を2402万8879円で取得しようとするものです。

【委員】現在使用している車両はどう処分するのか。

【地域振興主幹】下取りに出すこととしており、新たな車両の取得価格は処分費用を含んだ金額となっています。

【委員】今回、運賃の支払いにICカードを導入することを考慮したか。車両を更新し、市民バスの利用を促すなら利便性を向上させなければならぬが、ICカード導入への見解はどうか。

【地域振興主幹】ICカード導入は現在研究中であり、今回導入に着手することはできません。

ませんでした。しかし、ICカード導入は推進していくべきと考えており、引き続き検討を進めていきます。

▼米沢市市税条例等の一部改正について

本案は、令和2年度税制改正及び新型コロナウイルス感染症の影響による税制改正に伴い所要の改正を行うほか、規定の整備を図ろうとするものです。

【委員】この改正によって、土地等の所有者がわからず固定資産税等の課税が難しい事案があるという課題は解決に向かうと考えるか。

【税務課長】今後、所有者不明となる土地等が増えていく可能性も十分に考えられ、調査を尽くしてもなお所有者の存在が不明の場合には、その土地等の使用者を所有者とみなして課税できると定めることにより、課題解決に一定の効果があるのではないかと考えています。

【委員】新型コロナウイルス感染症等の影響で市税を納期内に納めることが難しい人を対象とした特例制度の徴収猶予について、申請の際に記載する全国共通の申請書の様式が複雑である。これをわかりやすいよう独自の様式にする

ことは考えていないか。

〔納税課長〕本市でも全国共通の様式を使っていますが、その様式で国、都道府県、市区町村のいずれかで猶予が許可されていると、他団体へも猶予を申請する際に、その写しを添付すれば同様の記載が省略可能となり、申請の負担を軽減することができま。ただし、指摘のとおり申請書は複雑だと思。電話での問合せや申請受付会場での聞き取りを通して申請書への記載を手助けしていきます。

## 民生

### ▼米沢市防災行政無線システム（デジタル移動系）整備工事請負契約の締結について

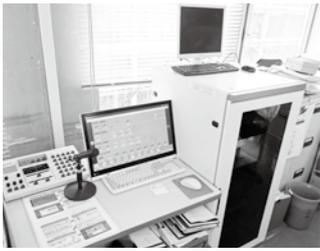
本案は、災害時の避難情報等の発信が迅速に行われるよう、老朽化した移動系防災行政無線のデジタル化及び既存同報系防災行政無線とのワンオペレーション化を図ることから、随意契約による契約として、山形市平清水一丁目1番75号 山形パナソニック株式会社代表取締役 清野寿啓と2億2990万円で仮契約を締結したので、本契約を締結しようとするものです。

〔委員〕様々なメーカーの災害情報集約システムがある中で、当該メーカーのシステムを選定した理由は何か。

〔危機管理主幹〕このたび導入する災害情報集約システムは他メーカーのシステムと比べ、情報収集可能なソーシヤル・ネットワーキング・サービスの種類が多く、情報収集範囲も広いことから、選定したものです。

〔委員〕契約方法について、高額な契約金額にもかかわらず、競争入札ではなく随意契約とした理由は何か。

〔危機管理主幹〕他業者が本システムを整備する場合、既に導入している同報系無線やJ・A・L・E・R・Tの自動起動装置などの機器入替が必要となり費用がかさむこと、また、本市の既存システムと連動させる必要があることから一者より見積りを徴取し、随意契約の方法を選択したものです。



▲庁舎内に設置している米沢市防災行政無線

## 産業建設

### ▼市有財産（米沢八幡原中核工業団地用地）の処分について

本案は、米沢八幡原中核工業団地の未分譲の用地6万572平方メートルを、山形市立谷川三丁目1435番地東ソー・クォーツ株式会社代表取締役 中野雅雄に2億9468万7000円で売却しようとするものです。

〔委員〕企業誘致を進めるに当たっては、先々を見据えた場合、産業用地を整備していくかどうか、その方向性をほかの計画との整合性を図りながら決定していく必要があるのではないか。

〔商工課長〕今後の企業誘致の進め方と産業用地の整備の方針については、今年度、全国の企業5000社を対象に、企業立地動向調査を実施する予定であり、その回答を受けて分析を進め、その後本市の第3期工業振興計画を策定する中で、方向性を定めていく考えです。

### ▼市道路線の認定について

本案は、市道改良事業に伴い1路線を、一般申請に伴い

3路線をそれぞれ新規認定しようとするものです。

〔委員〕市立病院北通り線について、その整備、供用の見通しと、その後の市道松が岬一丁目松川左岸線の一部廃止の予定は。

〔土木課長〕市立病院北通り線は、市立病院の本格的な建設工事が始まる前に供用する計画であり、令和2年度内に用地買収、物件補償、工事完成を予定していますが、降雪状況によっては、繰越し工事となる場合もあります。市道松が岬一丁目松川左岸線の一部廃止については、市立病院北通り線及び関連道路の整備完了後に議会に提案したいと考えています。

〔委員〕市立病院北通り線は、起点で堤防道路と丁字路交差するが、冬期間などの状況を考えると道路勾配によって安全上の配慮が必要と思うがどうか。

〔土木課長〕当該路線の平均縦断勾配は、2%程度となりますが、起点部の堤防道路については、当該路線の整備と併せて道路を拡幅する計画であり、安全上の配慮をしていきたいと考えています。

〔委員〕市立病院北通り線の除雪対策や、交差点へのカー

ブミラーの設置の考え方は。

〔土木課長〕当該路線は、重要な路線と考えており、通行に支障を来さないよう除排雪について十分検討したいと考えています。また、カーブミラーについては、交差点の見通しが悪くなる場合、警察と協議の上、必要と判断されれば設置することになります。

〔委員〕市道を図上認定する理由は。

〔建設部長〕公共事業で用地買収する場合、用地提供者に対する税法上の優遇措置があり、その対象となるには、市道認定が必要であること、また、市道認定されている事業は、起債も可能となることから図上認定しようとするものです。



▲市立病院北通り線整備予定地（手前：市立病院西側通り、奥：松川河川敷）



一新会  
いっしんかい

中村 圭介 議員  
なかむら けいすけ

本市の避難所における新型コロナウイルス感染症対策は

避難所ほど密閉、密集、密接する場所はない。いつ発生するか分からない自然災害に対し、県のガイドラインに沿った避難所運営が必要と考えるがどうか。

て、避難所の過密状態防止、衛生管理及び健康管理の徹底、新たな避難場所の確保、避難者自身の感染予防、感染拡大防止措置の理解と協力、感染が疑われる避難者への適切な対応が挙げられます。過密状態を回避するため、親戚や友人宅に避難する「分散避難」の考え方を市ホームページ及び6月1日号の市報

に掲載しています。また、感染拡大防止対策として避難所際の新たな持ち出し品等の準備をしていたり、防災マップ追録版を7月1日号の市報と一緒に配布し、市民に周知するなど避難所における感染予防に努めます。現時点で、避難所ごとのマニュアル作成が完了しておらず、また、施設の管理者や市職員との訓練等が未実施のため、早期に実施していきます。今年4月に新たな防災マップが全戸配布された。以前のものと比較すると浸水エリアが格段に広がっており、誰も

が安全と考える小中学校やコミセンが、洪水の場合は避難所として開設できない所もある。このことについて、市民への周知が必要ではないか。

【市民環境部長】 まずは、御指摘事項を検討し、このたびの防災マップ追録版にて市民に広く周知していきたいと思っています。



▶常備したい全戸配布となった防災マップ



公明クラブ  
こうめい

佐藤 弘司 議員  
さとう ひろし

コロナ禍による休校からの学校再開の対策と課題は

音楽の歌唱指導や家庭科の調理実習、文化祭、学習発表会など、授業や学校行事での感染防止対策は。

や県のガイドラインに沿って対策を取っています。現在、3密を避けられない学校行事は実施していません。何より、児童生徒の健康、命を守ることを第一に、工夫して対応していきます。

長期休業に伴い、年度内に学習内容を終了できるのか。

【教育長】 約2か月間の臨時休業の影響で、授業日数が足りず、学習すべき内容が履修できない状況でしたが、対応策として、夏季休業や年末・年始休業の短縮、1日当たりの授業時間を増やすなどして、年度内に履修できるように

【教育指導部長】 当初の国の方針は、令和5年までの5年間で1人に1台の端末を整備するものですが、コロナ禍の影響によって変更となり、今年度中に整備する内容に切り替わりました。国の補正予算措置もあることから、本市としても、国の方針転換に合わせ、今年度中に1人に1台の端末を整備すべく準備を進めています。



▲コロナ禍の休校から再開した米沢市立西部小学校



明誠会  
あきよし あかい

ふるやま  
古山 悠生 議員

## 新型コロナウイルスによる本市農業への影響と支援策は

新型コロナウイルス感染症による本市農業への影響とその支援策は。

〔産業部長〕米沢牛の消費が低迷し、販売価格が生産費を下回り、経営に甚大な影響が出ています。消費拡大事業として、市内小中学校の給食へ

の米沢牛の提供や、生産を維持するために、出荷調整により掛かり増しした飼料代等に対する補助を行います。また、花卉類では、特に影響が大きいアルストロメリア生産者に、次期作に向けた支援を検討しているところですが、他の園芸作物についても、価格や消費動向を注視し、支援策を検討していきます。

## 有機農業への取組は

有機農業の推進について、本市はどのような認識を持っているか。また、有機農産物を活用するための施策は何か。

〔産業部長〕有機農業は、持続可能な農業の推進には重要な取組であると認識しています。PRする方策としては、有機米の学校給食への提供や、生産者による出前講座などの取組の実現に向けた話し合いを教育委員会と調整し、継続していきます。また、有機農産物を消費者に向けて発信し、販路を拡大していくた



▲マガモを利用した有機農法

めに、ふるさと納税返礼品での活用拡大を推進していきます。

## 市立病院の建設事業が地域医療に与える影響は

市立病院敷地内に三友堂病

院が移転する計画となっているが、地域医療に与える影響は何か。また、市民の声をどのように計画に反映していくのか。

〔病院事業管理者〕三友堂病院の近隣の方には御不便をおかけしますが、両病院が新病院になることで療養環境が改善され、医療提供体制の維持、強化に寄与すると期待しています。説明会などを通して、市民の皆様の声をしっかりと受け止めながら、医療の充実に取り組んでいきます。



さくらだもん  
櫻田門  
つみみ  
堤

いくお  
郁雄 議員

## 米沢市立中学校適正規模・適正配置について

第二・第三中学校の統合計画は具体的にどのような進捗予定でいるか。

〔教育長〕(仮称)南西中学校については、昨年度実施した(仮称)南西中学校施設整備等基本調査において、現第二中学校校舎を全面建て替える

案や、一部を長寿命化改修し、不足する教室の増築案等複数の案を取りまとめたところで、今年度中に整備手法を決定し各種調査を実施した後、議会や市民に説明する予定で、なお、グラウンドが使用できない期間が発生することから、市の各種施設の代替使用により学習環境を確保する必要がありますと考えています。

南原中学校が先に第二中学校と統合したが、団体競技が行えないという部活動の制約が大きな理由だったと思う。教育環境の確保という点から、それらの支障が出る前に、仮設校舎の利用も含めた統合を判断すべきと考えるがどうか。

〔教育長〕統合に当たっては必ずしも現在の施設規模と生徒数の関係のみで判断しているわけではなく、できる限り最小限の設備投資で行うべきものと考えており、仮設校舎の建設の必要性についても検討していきます。



▲米沢市立第六中学校校舎

第四中学校と第六中学校の統合に当たっては、仮設校舎を建てても進めるべきと考えるがどうか。

〔教育長〕中学校の統合に向けたロードマップの策定を

行っており、今年度中にお示しする予定です。

小学校の統合についてはどうか。

〔教育長〕現在は複式学級解消に向け取り組んでいます。併せて計画全体のロードマップの策定を行っており、大まかな目安となる統合時期を今年度中にお示ししたいと考えています。また、ロードマップを策定した後においても、児童数の推移や校舎の劣化等も勘案し、統合時期を早める必要があると判断した場合は、随時見直しを行っていきます。



一 新 会  
いっしんかい

齋藤千恵子 議員  
さいとうちえこ

介護サービス事業所における  
新型コロナウイルス感染症の対応と  
支援は

本市としての介護事業所向  
けの行動指針作成の予定は。  
〔健康福祉部長〕 本市では、  
厚生労働省発出の「社会福祉  
施設等における感染拡大防止  
のための留意点について」を  
各事業所に行動指針として遵

守するようお願いしており、  
市ホームページ等への掲載に  
より周知を図っています。

経営は厳しいが、感染防止  
策を続けなければならない事  
業所への支援をどう考えるか。

〔健康福祉部長〕 感染の不安  
からサービス利用の控え、事  
業所の休止や利用制限を行う  
事例が発生しています。その  
ため、通所事業所への通いが

読解力向上のための取組は

児童生徒の読解力向上への  
具体的な取組は。

〔教育長〕 小学校では、朝読  
書の実施、読書月間の設定、

困難な方に対して、介護従事  
者による訪問や電話等の代替  
サービスを提供した場合や、  
訪問介護事業所で感染防止の  
観点からサービス提供時間を  
短縮した場合も、通常の報酬  
が請求できるなど臨時的な措  
置があるほか、感染者や濃厚  
接触者の対応を行った事業所  
へは、人件費を含め必要な経  
費が申請により交付されます。

文部科学省は、学校司書の  
配置を新たに5か年計画に位  
置づけている。学校司書の配  
置について、どう考えるか。  
〔教育長〕 学校図書館の充実  
を目指し、今年度から学校司

多読運動の推進、親子読書や  
ボランティア団体による読み  
聞かせの実施等、自ら読書を  
楽しむ子どもの育成に努めて  
います。  
中学校では、朝読書の実施、  
子どもと教師による推薦図書  
の紹介、多読賞の表彰など読  
書への関心を高めるととも  
に、新聞を活用した学習にも  
取り組んでいます。



▲学校司書による図書整理作業の様子



一 新 会  
いっしんかい

成澤 和音 議員  
なりさわ かずね

教育体制の充実を

臨時休校による学習の遅れ  
ほどの程度か。また今後の授  
業日数の確保は。

〔教育長〕 3月学習予定部分  
に未履修があったのは小中合  
わせて15校で、未履修時間は  
最多の学校で25時間でした。  
〔教育指導部長〕 授業日数確  
保のため、1日の授業時数を

増やす学校もあり、全ての学  
校で長期休業の短縮を行い、  
夏休みは小学校で約13日、中  
学校で約18日短縮されます。

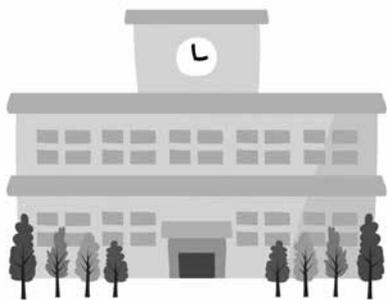
各校中の家庭への連絡手段  
が各学校で異なったが、同じ  
アプリケーションを使うなど  
統一できないか。

〔教育指導部長〕 学校ごとに  
メール配信システムの整備状  
況が異なったため、メール配

信も利用しつつ、最も確実な  
郵送で連絡するよう各校に指  
示しました。その後システム  
の構築を進め、現在は全ての  
小中学校でメール配信を実施  
し、小中合わせて約97%の御  
家庭が使用しています。

新型コロナウイルス感染拡大の第2  
波等に備え、オンライン授業  
の整備を進められないか。

〔教育長〕 オンライン授業の  
実施に向けた課題について準  
備を行い、段階的に実施に結  
びつけたいと考えています。  
〔教育指導部長〕 今年度末まで  
に端末等もそろるかどうかで  
すが、機器がそろえば欠席者



等への支援に使えるよう準備  
していきたいと考えています。

本市の思いを全国へ発信  
クラウドファンディング(CF)  
の体制構築を

外出自粛により経済に影響  
が出ている中、各地の自治体  
等でCFを実施し資金調達を  
しているが、本市でも体制づ  
くりが必要ではないか。  
〔産業部長〕 外出の自粛等が  
再度起きる可能性がある中、  
限られた財源で事業を実施す  
るための一つの手法としてC  
Fは有効だと認識しています  
が、民間事業者が主体的に取  
り組む事業であり、先進事例  
等を参考にしながら、事業者  
の意向も含めて検討していき  
たいと考えています。



さくらだもん  
櫻田門

やまむら  
山村

あきら  
明 議員

新型コロナウイルス感染症の影響について

新型コロナウイルスによる経済の停滞で税収の減額などが心配されるが、本市財政への影響はどうか。  
〔総務部長〕 市税の約8割を占める個人市民税及び固定資産税の令和2年度の調定額は、感染者が確認される以前

の1月1日が賦課期日であり、影響はないと捉えています。一方、事業者の決算期を基準とする法人市民税、たばこ税はマイナスの影響が生じると考えています。税収の落ち込みによる今後の財政への影響は避けられないと考えており、財政見通しを立てる事が大変難しい状況ですが、これまで積み立てることがで

国道13号の4車線化要望区間とルートはどうなるのか

きた財政調整基金を取り崩して財源を確保していくとともに、国・県支出金や、元利償還金の一部が地方交付税で措置される有利な地方債の財源を有効活用するほか、状況に応じて既存事業の見直しも検討していきたいと考えています。

4車線化の要望区間はどこからどこまでか。ルートは現道拡幅なのか。花沢バイパスの米沢跨線橋の橋台が東側に大きく張り出しているが使えるのか。

〔建設部長〕 要望区間は、4車線化完成区間を除く、万世町片子地内から窪田町窪田地内までの延長約7・8キロです。都市計画道路として4車線

で計画決定している区間、2車線で計画決定している区間及び計画決定していない区間がありますが、全て現道拡幅による4車線化の考え方で国へ要望しています。なお、中田町交差点から花沢交差点区間の4車線化必要幅員は、28メートルです。

米沢跨線橋の橋台ですが、米沢国道維持出張所によると、現在の規格に合った4車



▲米沢跨線橋の橋台

線の幅員がないことや老朽化が進んでいるため、4車線化事業着手時には、新たな整備が必要との回答でした。



さくらだもん  
櫻田門

せきや  
関谷

さちこ  
幸子 議員

観光の今後の課題は

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で地元の良さを再発見する旅行が多くなると思うが、観光における今後の考えやビジョンはあるのか。

〔産業部長〕 来年度から5年間で計画期間とする「第4期米沢市観光振興計画」を今年度策定する予定であり、社会

の動向や旅行者のニーズを踏まえた米沢の魅力を生かした観光施策を盛り込んでいく必要があると考えています。県では、東北6県と新潟エリアでの交流を模索しており、本市としても近県、周辺市町村をターゲットにして誘客を図りたいと考えています。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休校等の今後の対応は

今後このような状況のとき、本市独自の策があってもよいのではないかと。〔教育長〕 感染経路や濃厚接触者等の感染状況を詳しく調査し、保健所からの指導、助言を基に、部分的な臨時休校や当該者の出席停止による対応などの判断を行うことも考えられます。今後も児童生徒の健康と学習機会を守ることができるよう判断をしていきます。



感染症に負けない免疫力を高めるための施策はあるのか

〔健康福祉部長〕 「米沢市健康

長寿のまちづくり推進条例」を制定し、からだの健康づくり、こころの健康づくり、食生活の改善、運動の推進などに取り組んでいます。

免疫力を下げる要因として、食生活の偏り、運動不足、ストレスなどが挙げられます。バランスの取れた食事、自宅のできる軽い運動、各種相談窓口の周知など、今後も健康づくりの情報を市ホームページや様々な機会に市民の方にお伝えし、免疫力を高め、明るく元気に生活できる社会に向け、健康づくりを推進したいと考えています。



小島 誠会

小島

一

議員

明確な目的を持った上で今後の教育の場を設置すべき

適正規模・適正配置を今後どのように進めていくのか。

〔教育長〕 現在、大まかな統合の時期を示すロードマップの策定を進めています。基本計画策定後に学校の状況も変化していることから、改めて地域の皆様や保護者の方々

に、基本計画と統合の時期について理解をいただく機会を設定したいと考えています。

この計画の本来の目的は、子どもたちによりよい教育環境を提供することだと捉えている。統合の目的を市民の方々に広げていく必要があると考えるがどうか。  
〔教育指導部長〕 子どもたちにとってどうあるべきかを中



▲子どもたちが安心できる環境づくりを

心に据えて、説明させていただきたいと考えています。

県から県立高校再編整備計画が示されたが、市教育委員会としての取組はあるのか。  
〔教育指導部長〕 (仮称) 米

沢産業高校の開校に向け、本市と教育委員会の代表が出席し、意見等を述べる機会が設定されることを確認しています。

立地適正化計画を策定している中、高校再編整備計画をどのように捉えているか。  
〔建設部長〕 立地適正化計画は、生活の利便性が高いコンパクトで持続可能なまちづくりを目指すものであり、再編整備が検討される高校についても市街地中心部に誘導すべき施設として検討しています。本市重要事業として要望している中高一貫校の設置

新型コロナウイルスと共存するために取組の効果検証を

県がこの間取り組んできた対策等の効果検証を求め、その結果を市町村へ公表するよう求めるべきと思うがどうか。  
〔市民環境部長〕 ウイルスとの共存を念頭に置き、県に対し、これまでの取組の検証を進め、その結果について公表するよう働きかけていきます。



日本共産党市議員団

高橋

壽

議員

第3子以降の保育料無償化の対象を拡大できないか

本市では小学校6年生から数えて第3子以降の保育料を無償化しているが、県内市町村の多くは「高校3年生から数えて」となっている。本市も「高校3年生から数えて」とし、対象を拡大できないか。

〔健康福祉部長〕 県内で第3

子以降の保育料の無償化を行っているのは本市も含めて22市町村あり、その多くが18歳未満の子から数えて第3子以降を対象としています。

このような実態も踏まえ、まず県内の他市町村の状況を聞き取り、本市の財政状況等も考慮した上で検討していきたいと考えています。

加齢性難聴の高齢者に補聴器購入補助などの支援を

難聴は、周りの人とコミュニケーションが取りにくくなり、認知機能の低下をもたらすといわれている。そのため高齢者の生活の質の維持に補聴器は重要かつ必要だが、高額で購入をためらう人も多い。

補聴器の購入補助や補聴器そのものを給付する自治体も広がっている中、本市でも支援制度が必要ではないか。  
また、高齢者の健診時に聴力検査を無料でできないか。

〔健康福祉部長〕 加齢性難聴は、治療・予防が困難であり、認知症の危険因子の一つとされています。

改善の手段として補聴器の利用が考えられますが、補聴器への理解不足によるトラブルや、使用する場所によっては期待ほどの効果がないなど、効果が発揮されないケースもあると認識しています。

今後、購入補助を実施している自治体から効果や評価等を聞き取り、高齢者の生活の質の向上や介護予防に資するかどうか判断する必要があると考えています。



聴力検査の無料化については、検査の実施機関や医師会に意見を伺いながら、必要性や経費など慎重な検討が必要ことから、現時点では実施する考えはないところです。

※ 18歳未満の子：年度の途中で満18歳に達する場合、満18歳到達後の最初の3月31日までの間を含む。



いっしんかい  
一新会

しまのき  
島軒

じゅんいち  
純一

議員

新型コロナウイルス対策で  
抜けている対象者は

緊急事業継続給付金は、他自治体を参考にし、本市のみに店舗を構え経済に貢献している他自治体在住経営者にも給付すべきではないか。

〔産業部長〕 本市在住以外の経営者の方に感謝しつつも、早急に支給するための取組

で、完璧な制度設計ではなかったと考えています。今後新たな対策を検討する際は、他自治体の支援策等も参考にしながら制度を検討していきます。

米商連共通買物券事業の  
内容変更の経緯は

今般の商品券は、総額6億円、プレミアム率20%で議決

した。発行総額が多いほど経済効果上がり、商店を救い必要な市民へ行き渡るが、議決後発行総額を下げプレミアム率を30%に変えた経緯は。

〔産業部長〕 外出自粛等により、購買意欲の低下が予想以上に深刻な状況にありました。米沢商工会議所から意見を聞き、米沢市商店街連盟と協議を行い変更しました。

のある消費拡大策が必要ではないか。

〔産業部長〕 米沢牛は、本市のみならず置賜の観光業等の柱と認識しています。精肉店の代表の方々等と協議し、市民の皆様に応援いただける事業展開をしていきます。

農業者の立場から意見を伺う。



▲食べて応援！米沢牛



しみんへいわ  
市民平和クラブ

こくほひろのぶ  
小久保広信

議員

新型コロナ危機における雇用  
生活支援はどうなっているか

就職や生活支援などの施策をまとめたパンフレットを作った配布してはどうか。

〔健康福祉部長〕 市民の皆様へ支援策を分かりやすくお伝えすることは重要であり、パンフレットあるいはリーフレットなどの作成について早急に対

応したいと考えています。生活相談コールセンターを設置し、支援策や手続き、必要書類の説明、さらに、専門の担当窓口へつなぐ仕組みが必要だと思っております。

〔健康福祉部長〕 相談窓口の周知にも今後さらに努めていく必要があり、相談の受付体制を整理し、相談者が迷わない体制をつくっていくべきと

就職氷河期世代の対策は  
どうなっているか

本市の民間企業に対する支援はあるのか。

〔産業部長〕 本市の就職氷河期世代の採用に関する独自の助成制度等はありませんが、国や県の就労支援制度の積極的な活用を企業へ周知し、企業から相談があった場合には、県、ハローワーク及び地域商工団体と連携し、活用促進を図りたいと考えています。

本市の就職氷河期世代の採用の取組は。

〔総務部長〕 今年度を実施する3年度職員採用試験から始めるUターン枠の採用は、年齢の上限を従前よりも引き上げたことにより、就職氷河期世代も受験可能となり、その年代の採用へもつながっていくと考えています。

本市のUターン枠採用の受験資格について、非正規雇用期間も勤務経験に含むと改正すれば、非正規で就労していた方も応募できるようになると思うが、そのように改正すべきではないか。

〔総務部長〕 今後、職員採用については、多様な人材を確保する意味でも様々な工夫を凝らしながら検討していきたいと考えています。





市民平和クラブ

影澤 政夫 議員

ケアラー支援策の充実と推進を

本市におけるケアラー・ヤングケアラーの認識と実態把握状況はどうか。また、条例制定も含め早急な対策を実施すべきと思うがどうか。

〔健康福祉部長〕 ケアラーは、介護が必要な家族・親戚・知人などを無償で介護する全ての人であり、ヤングケアラー

とは、その中で18歳未満の方との認識でいます。現在、介護サービスなどを受けている方については、様々な情報を把握し、適切な支援に結びつけていますが、制度等のはざまにある方々の実態把握にまで至っていません。しかし、第3期地域福祉計画において、法改正に準拠した地域連携のあり方も含め取組強化策



日本共産党市議員

高橋 英夫 議員

新型コロナウイルスの第2波の備えとして本市は何をすべきか

PCR検査体制の構築など医療崩壊を防ぐ手だてをどう講ずるか。

〔健康福祉部長〕 県の方針としては、県衛生研究所に加え、各保健所や感染症外来にPCR検査機器を設置するほか、民間機関を活用し、検査体制

を強化することです。また、中等症や軽症感染者向けの療養施設の確保は現状の3か所に加え、置賜地域での宿泊施設の設置可否を年末までに判断したいとしており、本市としては、県の動向を注視していきます。なお、本市独自の検査体制の構築は予定しておりませんが、市立病院では、感染疑い

が盛込まれているものと認識しており、条例化については、今のところ考えていません。〔教育長〕 ヤングケアラーの調査による実態把握は難しいと考えていますが、民生委員・児童委員、保護者との接点を持つ学校としては、それらの情報を基に、今後も早期発見に努めていきます。

パワハラ防止法の施行に伴う本市の取組は

パワハラ対策等が強化された改正労働施策総合推進法いわゆるパワハラ防止法が施行されたが、本市の取組状況及

のある患者と一般患者の動線が交わらないよう出入口の改修工事を実施するほか、外部で診察できるように陰圧テントを整備するなど、感染症対策に取り組んでいます。

感染拡大と災害が重なった場合を想定した避難所対応は。

〔市民環境部長〕 県のガイドラインに、感染防止対策の実施、体調不良者の対応、3密に配慮した避難所のレイアウト、健康状態のチェック等が盛り込まれたことから、本市では従来の備蓄品に加え、パルティション等を購入し、避難所への分散配備を進めま

び今後の充実策はどうなっているのか。

〔総務部長〕 既に職員の研修等も含め対処しており、相談窓口への相談にも、適宜対応しているところです。また、市民には広報などによって周知・啓発に努め、各関連団体との連携も行っています。

今後、本市のパワハラに関する指針を策定する予定で、第三者からのパワハラも含め、適正な対処を盛込んでいきたいと考えています。

〔教育長〕 問題を1人で抱えることなく、情報共有しながら学校全体の問題として解決

す。また、新たな避難所の確保として、市内のホテルや旅館との災害時における施設提供の協定締結を進めています。さらに、避難所対応に当たる職員の研修や訓練実施に



に取り組んでいます。状況によつては、学校教育専門委員を派遣し、早期解決に努めているところです。



併せ、避難所開設の手順や業務内容等を明記した運営マニュアルを作成し、災害に備えます。

〔産業部長〕 自粛要請に対する補償に限らず、各自治体が行う経済対策等への財政支援については、国に対して強く働きかけていく必要があると考えています。県や市長会など関係機関、団体等と連携し、機会を捉えて要望します。

「自粛要請はするが補償はできない」では経営がもたない。「自粛要請と補償はセット」を国に強く働きかけを。



市民平和クラブ

我妻 徳雄 議員

大規模自然災害時の避難所運営は「TKB72」で

避難所をめぐっては「TKB72」という言葉があり、災害発生から72時間以内に、快適で十分な数のトイレ（T）、温かい食事を作るキッチン（K）、簡易なベッド（B）を提供することをいう。本市もその考えを基本に、避難所運

営を進めるべきではないか。また、冬期の大規模災害に備え、冬期の避難所運営マニュアルが必要ではないか。

〔市民環境部長〕簡易トイレを備蓄し、不足分は民間企業との災害時応援協定によるレントナル製品の活用を検討しています。食事は避難所となる小中学校・コミュニティセンターの調理室の活用、さらに

効果的な猿対策の実施を

猿の行動が年々エスカレートしている。通年耕作地の近くに出没し、常時被害をもたらす群れも出現している。農

は民間企業との災害時応援協定により食料を確保します。また、災害時応援協定による段ボールベッドの備蓄などに取り組み、引き続き、避難所開設運営の理想である「TKB72」に近づけるように努めていきます。さらに、現行の運営マニュアルに、新たに冬期に特化した避難所の開設運営に関しても盛り込みます。

作物に被害をもたらす猿を追い払い道具として、高性能の電動エアガンが注目されている。電動エアガンの効果的な使用など様々な対策を実施する必要があるのではないかと。

〔産業部長〕本年3月現在で17群が確認され、推定785頭が生息しており、以前と比べ人慣れし、人と遭遇しても逃げない傾向にあります。現時点において人身被害の報告はありませんが、女性や子どもに対して威嚇することもあり、油断できない状況にあります。いろいろな手を打ち、効果的な手段を模索していか



▲猿被害に悩む中山間地



明誠会

島貫 宏幸 議員

本市におけるマイナンバーカードの普及率と活用状況は

特別定額給付金のオンライン申請において、マイナンバーカードが注目された。本市の普及率と活用状況は。〔市民環境部長〕本市の交付率は、令和2年5月末日現在で12・69%ですが、全国平均の16・4%にはまだまだ及ん

でない状況です。

マイナンバーカードを利用した住民サービスとしては、住民票等の各種証明書が取得できるコンビニ交付サービスを開始しています。本サービスによる今年3月から5月までの3か月間の利用件数は400件、加えて市民課に設置した簡易端末による「らくらく証明サービス」では1330

件の実績となりました。

〔企画調整部長〕特別定額給付金のオンラインによる申請件数は、6月12日現在、重複や再提出を含み530件となっています。これは、総申請件数3万1688件のうち、17%に当たります。

活用上のメリットとデメリットは何か。

〔市民環境部長〕メリットとしては、行政手続の簡略化が挙げられ、オンラインでの申告・申請が可能になることで、窓口に向き申請書等を記入する手間や待ち時間がなくなります。一方、デメリットと

して誤解が多いのが、個人情報報漏えいの懸念であり、カードを所有することへの不安を持つ住民が多いことです。

マイナンバーカードのICチップには電子証明書とカード券面に記載されている情報しか入っており、所得や資産の情報が記録されているものはありません。また、悪用防止加工がなされており、暗証番号が知られない限り、悪用は難しいと考えています。

利用できるサービスの将来展望をどのように捉えているか。〔企画調整部長〕マイナンバーカードや健康保険証としての利

用のほか、様々なサービスへの活用が検討されており、本市としても普及に努めます。



▶マイナンバーカードを利用した各種証明書コンビニ交付サービス

# 予算特別委員会

6月22日に開かれた予算特別委員会から  
質疑の主なものをお知らせします。

〔委員〕 民間バス路線運行业務について、新型コロナウイルス感染症の影響により、公共交通の在り方自体が問われる時代になっていくと思つた。その変化を、地域公共交通網計画を策定する上でどのように影響し反映させようと考えているのか。

〔地域振興主幹〕 地域公共交通を考へる上でどのように配慮しなければいけないのか、現時点で見えていない状況です。しかし、そういった視点が必要であると考へますので、計画を策定する際は、様々な情報を収集しながらコロナ対策にも配慮していきます。

〔委員〕 小中学生リフレッシュトレーニング事業に関して、この事業の対象人数及び実施時期はいつ頃か。また、対象者を小中学生だけでなく保育園児等に広げられないか。

〔観光課長〕 対象人数は、本市小中学校の全児童生徒5956名で、実施時期については、7月1日から10月31日までを予定していますが、感染症対策の必要性等から年度末

までの延長も考へています。また、対象者の拡大については、現在、6000人近い児童生徒を予定していますので、状況を見ながら対応を検討させていただきます。

〔委員〕 少年少女交流事業では、今年度姉妹都市への訪問を新型コロナウイルスの感染症の影響で中止しているが、訪問以外の交流は何か考へているのか。また、先日中学校でウェブ会議を実施したと思うが、そういったものを使つての交流は考へていないのか。

〔教育指導部長〕 現在のところ具体的な案は考へていませんが、ウェブ会議等の利用については今後考へていきます。

〔委員〕 広幡小学校の改修について、今回の工事費を考へれば、改修して今後の適正規模・適正配置に向けて時間をかけて地区民に理解していただく方向で進めたいということだと思つた。しかしそれは、今回の改修で安全性が担保されることが絶対の条件だと

思つた。今回、複数の選択肢から選んだわけだが、工事費がいくらであれば、別の選択肢になるのかという境目がはっきりしない。児童の安全性について踏み込んだ答弁や数字の根拠が必要であると思つた。どうか。

〔教育管理部長〕 専門家からは、広幡小学校の校舎は耐震工事を実施済みであり、今回の改修により安全性の確保ができる旨の見解を得ています。さらに安全性を確保しながら子どもたちが安心して学習できる環境を作っていきます。

〔委員〕 ホストタウン推進事業費で、ホストタウンの番組制作の発注時期及び経緯はどうなっているのか。また、その執行について、適正な対応だったのか。

〔スポーツ課長〕 番組制作を令和元年度の事業として、今年の1月に発注しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で5月の放送になり、今年度の予算から執行することとなったものです。

〔教育管理部長〕 予算執行については、今後、疑義が生じないよう適切な執行に努めていきます。

◎採決にあたって(意見)

〔令和2年度米沢市一般会計補正予算〕

〔委員〕 広幡小学校施設整備事業費について、耐震補強工事により耐震強度はあるとの答弁があつたものの、実際には強度不足により今回の工事が必要になったと認識している。児童の安全、安心を担保することが大事であり、事業の見直しが必要である。

また、ホストタウン推進事業費の予算執行について、事前に発注していたのであれば認めることはできないことか反対する。

〔委員〕 米沢市立病院事業会計補正予算では、新市立病院のアメニティセンターとエネルギーセンターについて、民間事業者が建築することに對し、倒産した場合などのリスク管理等を検討しているか。

〔病院総務課長〕 事業者審査の際、事業継続が困難になつた場合の対応、災害時の対応等の項目を盛り込んでいるため、最終的には対応できる業者と契約を結ぶことになると考へています。



## 新型コロナウイルス感染予防対策について



新型コロナウイルス感染予防のため、出席議員と職員の健康管理チェック、マスクの着用、手指消毒液を使用し感染防止対策を行っています。

傍聴される際は、マスクの着用、手指消毒液の使用について御協力をお願いします。

また、体調のすぐれない方は傍聴を御遠慮願います。

## 全国市議会議長会 感謝状

令和元年度全国市議会議長会産業経済委員会委員を務め、感謝状を受けました。

鳥海 隆太 議員



### 4月臨時会で審議された議案

議案番号	件名	結果
報第3号	専決処分事件の報告について	承認
承第1号	専決処分事件の承認を求めることについて	承認
議第39号	令和2年度米沢市一般会計補正予算（第1号）	可決
議第40号	令和2年度米沢市一般会計補正予算（第2号）	可決

### 5月臨時会・5月第2回臨時会で審議された議案

議案番号	件名	結果
承第2号	専決処分事件の承認を求めることについて	承認
議第41号	令和2年度米沢市一般会計補正予算（第3号）	可決
議第42号	令和2年度米沢市一般会計補正予算（第4号）	可決

### 6月定例会で審議された議案

議案番号	件名	結果
報第4号	令和元年度米沢市一般会計継続費繰越計算書の報告について	承認
報第5号	令和元年度米沢市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	承認
報第6号	令和元年度米沢市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について	承認
報第7号	令和元年度米沢市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	承認
報第8号	令和元年度米沢市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	承認
報第9号	令和元年度米沢市立病院事業会計予算繰越計算書の報告について	承認
報第10号	米沢市土地開発公社の令和元年度経営状況及び令和2年度事業計画の報告について	承認
報第11号	公益財団法人米沢上杉文化振興財団の令和元年度経営状況及び令和2年度事業計画の報告について	承認
報第12号	一般財団法人米沢市スポーツ協会の令和元年度経営状況及び令和2年度事業計画の報告について	承認
報第13号	一般社団法人米沢観光コンベンション協会の令和元年度経営状況及び令和2年度事業計画の報告について	承認
報第14号	株式会社米沢食肉公社の令和元年度経営状況及び令和2年度事業計画の報告について	承認

議案番号	件名	結果
議第43号	米沢市農業委員会委員の任命について	同意
議第44号	市有財産（市民バス車両）の取得について	可決
議第45号	米沢市市税条例等の一部改正について	可決
議第46号	米沢市防災行政無線システム（デジタル移動系）整備工事請負契約の締結について	可決
議第47号	米沢市国民健康保険条例の一部改正について	可決
議第48号	米沢市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	可決
議第49号	米沢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
議第50号	市有財産（米沢八幡原中核工業団地用地）の処分について	可決
議第51号	米沢市手数料条例の一部改正について	可決
議第52号	市道路線の認定について	可決
議第53号	令和2年度米沢市一般会計補正予算（第5号）	可決
議第54号	令和2年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）	可決
議第55号	令和2年度米沢市立病院事業会計補正予算（第1号）	可決

※ 請願及び意見書提出に係る発議の採決結果は、14頁に掲載しております。

### 議案の賛否一覧表（6月定例会） ◆6月定例会において賛否が分かれた議案についてのみ掲載しています。

議案番号	採決結果	市民平和クラブ		公明クラブ		日本共産党市議団		櫻田門			一新会					明誠会											
		小久保広信	影澤政夫	我妻徳雄	太田克典	山田富佐子	佐藤弘司	高橋壽	高橋英夫	山村明	堤郁雄	関谷幸子	遠藤正人	島軒純一	工藤正雄	齋藤千恵子	成澤和音	中村圭介	島海隆太	古山悠生	井上由紀雄	小島一	島貴宏	木村芳浩	相田克平		
議第53号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○=賛成 ×=反対 島海 隆太議長は採決に加わりません

# 4月臨時会、5月臨時会で審議した請願・意見書の結果は次のとおりです。

## 請 願

### ◆新型コロナウイルス感染症における経済支援を 求める請願(請願第4号)

(温泉米沢八湯会 会長 佐藤雄二 外1名)

5月臨時会で審議し、本請願は採択されました。

## 意見書

### ◆新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交 付金(仮称)に関する意見書について(発議第4号)

(内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、経済再生担当大臣、内閣府特命担当大臣(地方創生) あて)

4月30日の臨時会で議員提出の意見書1件を原案のとおり可決し、直ちに関係機関へ送付しました。

## 市議会9月定例会 日程(予定)のお知らせ

- 9月2日 開会(本会議)
- 9月4日 一般質問
- 7日 一般質問
- 8日 一般質問
- 9日 一般質問
- 11日 決算特別委員会
- 14日 決算特別委員会
- 15日 決算特別委員会
- 16日 決算特別委員会
- 17日 総務文教常任委員会
- 18日 民生常任委員会
- 23日 産業建設常任委員会
- 24日 予算特別委員会
- 30日 最終日(本会議)

※ 請願の提出期限は8月26日(水)午後5時の予定です。

日程は変更となる場合があります。傍聴の際は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 22-5111  
(内線5623・5624)

## 「かりゆし議会」を開催しました スポット



▲「かりゆしウェア」を着て着席する議員と市職員

▶ 沖縄市民の花「ハイビスカス」と「シーサー」



「かりゆしウェア」を着て着席する議員と市職員は、沖縄市と本市の姉妹都市提携25周年を記念して令和元年度より始めたものです。遠く離れた沖縄市に想いを寄せ、出席者が思い思いの「かりゆしウェア」を着て着席すると、沖縄の風情漂う議場に、一変され、6月定例会を爽やかに締めくくりました。

本会議出席者が「かりゆしウェア」を着て出席する「かりゆし議会」を、沖縄の「慰霊の日」である6月23日に近い、6月定例会最終日の26日に開催しました。

## 今年の「梓山獅子踊定例公演」は中止となりました



梓山獅子踊保存会では、例年、8月15日、16日に踊りを披露されていますが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、今年はやむを得ず、自粛されることとなりました。

梓山獅子踊には、疾病封じを行ったという一節があり、今後、御祈祷と併せて新型コロナウイルス封じの計画があるとのことです。

ウイルスが封じられた後の、勇壮と華麗な獅子踊りを楽しみにお待ちください。

## あしがき

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、自粛要請でイベントや行事がほとんど中止になりました。

世界中で感染が拡大しており、第2・第3の波が心配です。生活様式も変化し、当たり前のことができなくなり、かけがいのない一日が本場に大事だと感じました。

6月の定例会においてもコロナ対策についての質疑が多くありました。

オンライン授業やテレワークでの仕事とソサエティー5・0へ向けた対応と整備が要求されます。

経済の活力と市民の皆様の命と生活を守ることに議員一人丸となって全力を尽くす所存であります。

【編集委員 関谷 幸子】

○議会だより編集委員会○

- 委員長 小久保広信
- 副委員長 齋藤千恵子
- 委員 佐藤 弘司
- 高橋 英夫
- 関谷 幸子
- 井上由紀雄

※ ソサエティー5.0 (Society5.0)：国が提唱するテクノロジーを活用した社会の仕組み